



2020年3月期 第3四半期決算短信(米国基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社ワコールホールディングス
 コード番号 3591 URL <https://www.wacoalholdings.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 弘展

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 宮城 晃

TEL 075-682-1010

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	144,031	2.2	9,801	12.3	15,669	175.8	11,014	153.7
2019年3月期第3四半期	147,247	0.8	11,174	8.8	5,681	61.7	4,342	56.0

(注)四半期包括利益 2020年3月期第3四半期 10,212百万円 (186.5%) 2019年3月期第3四半期 3,565百万円 (82.0%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	171.16	170.49
2019年3月期第3四半期	65.33	65.09

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	293,633	220,919	216,195	73.6	3,412.34
2019年3月期	281,767	221,144	216,494	76.8	3,321.57

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		36.00		36.00	72.00
2020年3月期		40.00			
2020年3月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 36円00銭 記念配当 4円00銭
 2020年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 36円00銭 記念配当 4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	191,000	1.6	7,000	43.5	9,500	331.2	6,500		101.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

(注) 詳細については、添付資料の11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	68,589,042 株	2019年3月期	70,689,042 株
2020年3月期3Q	5,232,292 株	2019年3月期	5,510,891 株
2020年3月期3Q	64,348,678 株	2019年3月期3Q	66,461,009 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々なリスクや不確実性、その他の要因により、本資料の予想と大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 7
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
(2) 四半期連結損益計算書	P. 9
(3) 四半期連結包括損益計算書	P. 9
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(会計方針の変更)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 12
(6) 販売の状況	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

①当第3四半期の業績

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	147,247	144,031	△3,216	△2.2%
売上原価	67,066	63,915	△3,151	△4.7%
売上利益	80,181	80,116	△65	△0.1%
販売費及び一般管理費	69,007	70,315	+1,308	+1.9%
営業利益	11,174	9,801	△1,373	△12.3%
その他の収益・費用	2,419	1,382	△1,037	△42.9%
A:有価証券・投資評価損益(純額)	△7,912	4,486	+12,398	—
税引前四半期純利益	5,681	15,669	+9,988	+175.8%
当社株主に帰属する四半期純利益	4,342	11,014	+6,672	+153.7%
参考情報: Aを考慮しない税引前四半期純利益	13,593	11,183	△2,410	△17.7%

当社グループは、当期を初年度とする新しい中期経営計画をスタートさせています。成長軌道への回帰を目指す(株)ワコールでは、3DボディスキャナーやAI(人工知能)を導入した次世代型のインナーウェアショップをオープンするなど、イノベーションによる顧客との関係の再構築に取り組むとともに、収益性の更なる向上に努めています。海外事業では、各国においてECでの成長機会の創出と競争力の強化に向けた取り組みを進めており、その一環として、「LIVELY(ライブリー)」のブランド名称で女性用インナーウェア等の商品企画と小売販売を行っている米国のIntimates Online, Inc. (以下「I0社」)の発行済株式のすべてを2019年7月末に取得し、完全子会社化しました。他方、国内子会社については、事業の選択と集中を進めることで、安定して利益を創出できる事業体制への移行を進めています。なお、買収により子会社となった「I0社」の業績については、第2四半期連結会計期間より連結対象としており、「ワコール事業(海外)」セグメントのワコールインターナショナル(米国)に含めて開示しています。

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～12月31日)の売上高は、前年同期に比べ2%の減少となりました。国内事業は、消費税増税の駆け込み需要と反動減が相殺される形となり、前年同期並みとなりました。海外事業は、「I0社」の新規連結効果が寄与したほか、米国の既存事業にも復調が見られましたが、タイの材料会社の苦戦や為替換算による押し下げの影響(15億円)もあり、減収となりました。ピーチ・ジョン事業、その他も減収となりました。

営業利益は、前年同期に比べ12%減少しました。国内事業は、IT関連費用が増加したことで減益となりました。海外事業は、「I0社」の営業損失の取り込みに加え、買収に係る一時費用を計上したことが影響し、大幅な減益となりました。ピーチ・ジョン事業、その他はともに前年同期の営業損失から改善し、黒字転換しました。

税引前四半期純利益は、前年同期に比べ176%の大幅な増加となりました。有価証券・投資評価損益について、前年同期は評価損として79.1億円を計上していましたが、当第3四半期連結累計期間は評価益として44.9億円を計上しました。(上表「A」:前年同期比増減額 +124.0億円)

(当社は、米国会計基準を採用しており当社および連結子会社が保有する持分証券を公正価値で評価し、期初からの変動を「その他の収益・費用」で計上しています)

なお、当該期間の為替換算レートは、1米ドル=108.67円(前年同期111.14円)、1英ポンド=137.79円(同146.34円)、1中国元=15.90円(同16.85円)です。

②オペレーティング・セグメントの営業概況

(単位：百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比	
	第3四半期累計	構成比	第3四半期累計	構成比	増減額	増減率
売上高合計	147,247	100.0%	144,031	100.0%	△3,216	△2.2%
ワコール事業(国内)	86,581	58.8%	85,955	59.7%	△626	△0.7%
ワコール事業(海外)	39,924	27.1%	38,110	26.4%	△1,814	△4.5%
ピーチ・ジョン事業	8,012	5.4%	7,865	5.5%	△147	△1.8%
その他	12,730	8.7%	12,101	8.4%	△629	△4.9%

(単位：百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比	
	第3四半期累計	売上比	第3四半期累計	売上比	増減額	増減率
営業利益(△損失)	11,174	7.6%	9,801	6.8%	△1,373	△12.3%
ワコール事業(国内)	7,214	8.3%	6,982	8.1%	△232	△3.2%
ワコール事業(海外)	4,106	10.3%	2,627	6.9%	△1,479	△36.0%
ピーチ・ジョン事業	△29	—	168	2.1%	+197	—
その他	△117	—	24	0.2%	+141	—

(参考) 主要子会社の売上高・営業利益(△損失)

(単位：百万円)

売上高	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比	
	第3四半期累計	構成比	第3四半期累計	構成比	増減額	増減率
ワコール	78,769	53.5%	78,749	54.7%	△20	△0.0%
Ai	3,585	2.4%	3,083	2.1%	△502	△14.0%
ワコールインターナショナル(米国)	14,064	9.6%	14,241	9.9%	+177	+1.3%
ワコールヨーロッパ	10,324	7.0%	9,875	6.9%	△449	△4.3%
中国ワコール	8,717	5.9%	8,288	5.8%	△429	△4.9%
ピーチ・ジョン	8,012	5.4%	7,865	5.5%	△147	△1.8%
ルシアン	4,659	3.2%	4,363	3.0%	△296	△6.4%
七彩	6,856	4.7%	6,480	4.5%	△376	△5.5%

※外部売上高のみを記載しています。

(単位：百万円)

営業利益(△損失)	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比	
	第3四半期累計	売上比	第3四半期累計	売上比	増減額	増減率
ワコール	5,764	7.3%	4,927	6.3%	△837	△14.5%
Ai	△233	—	△118	—	+115	—
ワコールインターナショナル(米国)	1,660	11.8%	479	3.4%	△1,181	△71.1%
ワコールヨーロッパ	846	8.2%	750	7.6%	△96	△11.3%
中国ワコール	903	10.4%	733	8.8%	△170	△18.8%
ピーチ・ジョン	△29	—	168	2.1%	+197	—
ルシアン	△334	—	△162	—	+172	—
七彩	230	3.4%	177	2.7%	△53	△23.0%

a. ワコール事業（国内）

当該セグメントの売上高は前年同期並み、営業利益は3%の減少となりました。

【ワコール】

ワコールの売上高は、前年同期並みとなりました。卸売事業は駆け込み需要の反動による影響が想定を上回って長引き、第3四半期連結会計期間を通じて主力チャネルの店頭販売が低調に推移した結果、減収となりました。他方、小売事業は、造形性を高めたブラジャー「グラマリッチ」のプロモーション強化を10月に実施するなど、増税後の需要減退を最小限にとどめる営業施策が奏功し、増収を確保しました。また、WEB事業についても、カタログ通販で反動減が見られたものの、マーケティングオートメーションを活用した顧客とのコミュニケーション強化などにより、自社ECが堅調に推移したことで、増収となりました。

営業利益は、卸売事業・小売事業の売上利益率の改善に加え、一部広告宣伝費の投入を抑制したものの、オムニチャネルの構築に係るIT関連費用が増加したことにより、前年同期に比べ15%の減少となりました。

b. ワコール事業（海外）

邦貨換算後の当該セグメントの売上高は、為替換算による押し下げの影響に加え、受注減少に伴うタイの材料会社の売上不振が影響し、前年同期に比べ5%の減少となりました。営業利益は、「I0社」の買収などによるワコールインターナショナル（米国）の減益が響き、前年同期に比べ36%の減少となりました。

【ワコールインターナショナル（米国）】

ワコールインターナショナル（米国）の現地通貨ベースの売上高は、前年同期に比べ4%の増加（邦貨換算ベースでは1%の増加）となりました。既存事業の売上改善が継続したことに加え、新しく連結対象となった「I0社」の8月以降の売上高7.6億円の取り込みが寄与しました。現地通貨ベースの営業利益は、前年同期に比べ70%の減少（邦貨換算ベースでは71%の減少）となりました。セール販売比率の上昇に伴う売上利益率の低下、および人件費や事務所の賃借料の増加によって既存事業が減益となったことに加え、「I0社」の営業損失（△6.5億円）の取り込みや、買収に係る一時的な費用計上の影響しました。

【ワコールヨーロッパ】

ワコールヨーロッパの現地通貨ベースの売上高は、前年同期に比べ2%の増加となりましたが、為替変動の影響により、邦貨換算ベースでは4%の減少となりました。百貨店チャネルの低迷によって英国は苦戦しましたが、北米やフランス、その他の欧州圏での売上が伸長したことで、前年同期を上回りました。なお、当第3四半期連結会計期間より、リニューアルした自社ECにおける販売活動を本格的に開始しています。現地通貨ベースの営業利益は、配送の小口化に伴う荷造発送費の増加に加え、ブランドの認知拡大に向けた宣伝活動の強化、自社ECサイトの刷新費の計上により、前年同期に比べ6%の減少（邦貨換算ベースでは11%の減少）となりました。

【中国ワコール】

中国ワコールの現地通貨ベースの売上高は、前年同期並みとなりましたが、為替変動の影響により、邦貨換算ベースでは5%の減少となりました。ECモール事業者とのアライアンス強化や実需期の販売プロモーションの展開によって、EC売上は高い成長を維持したものの、一部の百貨店の閉店や「ワコール」以外のブランドの低迷が影響しました。現地通貨ベースの営業利益は、14%の減少（邦貨換算ベースでは19%の減少）となりました。利益率の低いブランドの売上構成比率の低下によって売上利益率は改善しましたが、広告宣伝費の増加や倉庫移転に伴う一時的な費用の計上もあり、減益となりました。

c. ピーチ・ジョン事業

当該セグメントの売上高は、前年同期に比べ2%の減少となりました。不採算店の一部撤退を実施した国内の店舗事業については、定番商品が堅調に推移したことに加え、冬のセールが好調に推移したことも寄与し、増収となりました。他方、通販事業については、事業効率の改善を目的にカタログ発刊を冬号から休止した影響などもあり、減収となりました。営業利益は、国内における販管費の削減や、前年同期に発生した本社オフィス移転の一時費用の裏返しなどが寄与し、前年同期の営業損失から黒字に転換しました。

d. その他

当該セグメントの売上高は、前年同期に比べ5%の減少、営業利益は前年同期の営業損失から黒字転換しました。

【ルシアン】

ルシアンの売上高は、量販店や専門店向けのプライベートブランド商品の販売に復調が見られたものの、素材事業の減収影響により、前年同期に比べ6%の減少となりました。営業損益は、販管費の削減などが寄与し、前年同期から営業損失幅を縮小しました。なお、ルシアンでは事業構造改革の一環として、手芸用の生地事業、およびアパレル事業から2020年3月末をもって撤退することを決定しています。

【七彩】

七彩の売上高は、前年同期に百貨店の大型改装工事があったことの裏返しから、前年同期に比べ6%の減少となりました。営業利益は、減収の影響により、前年同期に比べ23%の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

① 資産、負債、株主資本等の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、会計基準の変更によりオペレーティングリース使用権資産を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比して118億66百万円増加し、2,936億33百万円となりました。

負債の部も同様に、会計基準の変更によりオペレーティングリース負債を計上したことに加え、条件付取得対価に係る負債やその他の流動負債が増加したことにより、前連結会計年度末に比して120億91百万円増加し、727億14百万円となりました。

株主資本は、為替換算調整勘定が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比して2億99百万円減少し、2,161億95百万円となりました。

以上の結果により、当第3四半期連結会計期間末における株主資本比率は、前連結会計年度末に比して3.2%減少し、73.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して22億48百万円減少し、278億85百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益111億24百万円に減価償却費や繰延税金などによる調整を加えた金額に対して、資産及び負債の増減などによる調整を行った結果、130億19百万円の収入(前年同期に比し3億6百万円の収入減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、持分証券の売却及び償還収入や定期預金の減少などがあったものの、新規子会社の取得(取得した現金との純額)や有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、8億30百万円の支出(前年同期に比し26億47百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少や自己株式の取得、配当金の支払などにより、140億67百万円の支出（前年同期に対し33億13百万円の支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」にて発表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期の連結業績予想につきまして、下表の通り修正いたしました。

＜修正理由＞

- ・2019年7月に買収を完了した「IIO社」（米国）の新規連結に伴う影響
- ・国内の消費税増税後の売上回復の遅れ
- ・国内外子会社の事業構造改革に伴う費用増加など

なお、未実現の有価証券・投資評価損益による変動影響は、連結業績予想には織り込んでおりません。

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A）	200,000	11,000	12,000	9,000	138.08
今回修正予想（B）	191,000	7,000	9,500	6,500	101.01
増減額（B－A）	△9,000	△4,000	△2,500	△2,500	
増減率（%）	△4.5	△36.4	△20.8	△27.8	
（参考）前期実績 （2019年3月期）	194,201	4,879	2,203	341	5.16

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間	増減金額
	(2019年3月31日)	(2019年12月31日)	
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動資産			
現金及び現金同等物	30,133	27,885	△ 2,248
定期預金	4,004	852	△ 3,152
有価証券	446	551	105
売掛債権	24,989	20,485	△ 4,504
貸倒引当金	△ 229	△ 240	△ 11
たな卸資産	42,508	44,207	1,699
返品資産	1,180	1,382	202
その他の流動資産	4,985	4,795	△ 190
流動資産合計	108,016	99,917	△ 8,099
II. 有形固定資産			
土地	21,549	21,471	△ 78
建物及び構築物	74,033	74,286	253
機械装置及び工具器具備品等	18,914	18,909	△ 5
建設仮勘定	478	1,106	628
	114,974	115,772	798
減価償却累計額	△ 61,704	△ 62,956	△ 1,252
有形固定資産合計	53,270	52,816	△ 454
III. その他の資産			
オペレーティングリース 使用権資産	—	13,361	13,361
関連会社投資	21,859	21,200	△ 659
投資	63,372	57,369	△ 6,003
のれん	11,954	23,516	11,562
その他の無形固定資産	12,297	14,828	2,531
前払年金費用	3,990	4,198	208
繰延税金資産	1,362	940	△ 422
その他	5,647	5,488	△ 159
その他の資産合計	120,481	140,900	20,419
資産合計	281,767	293,633	11,866

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	増減金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動負債			
短期借入金	8,116	4,048	△ 4,068
買掛債務			
支払手形	1,155	1,275	120
買掛金	10,638	9,395	△ 1,243
未払金	6,548	4,861	△ 1,687
	<u>18,341</u>	<u>15,531</u>	<u>△ 2,810</u>
未払給料及び賞与	7,209	5,496	△ 1,713
未払税金	2,759	4,250	1,491
返金負債	3,482	3,750	268
短期オペレーティング リース負債	—	4,332	4,332
条件付取得対価に係る負債 (短期)	—	1,096	1,096
その他の流動負債	3,955	5,957	2,002
流動負債合計	43,862	44,460	598
II. 固定負債			
退職給付に係る負債	1,828	1,878	50
繰延税金負債	12,567	11,730	△ 837
長期オペレーティング リース負債	—	9,179	9,179
条件付取得対価に係る負債 (長期)	—	3,111	3,111
その他の固定負債	2,366	2,356	△ 10
固定負債合計	16,761	28,254	11,493
負債合計	60,623	72,714	12,091
(資本の部)			
I. 資本金	13,260	13,260	—
II. 資本剰余金	29,807	29,846	39
III. 利益剰余金	193,139	192,791	△ 348
IV. その他の包括損益累計額			
為替換算調整勘定	1,551	△ 10	△ 1,561
年金債務調整勘定	△ 5,679	△ 5,062	617
V. 自己株式	△ 15,584	△ 14,630	954
株主資本合計	216,494	216,195	△ 299
VI. 非支配持分	4,650	4,724	74
資本合計	221,144	220,919	△ 225
負債及び資本合計	281,767	293,633	11,866

(2) 四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)		増減金額 百万円
	百万円	%	百万円	%	
I. 売上高	147,247	100.0	144,031	100.0	△ 3,216
II. 営業費用					
売上原価	67,066	45.5	63,915	44.4	△ 3,151
販売費及び一般管理費	69,007	46.9	70,315	48.8	1,308
営業費用合計	136,073	92.4	134,230	93.2	△ 1,843
営業利益	11,174	7.6	9,801	6.8	△ 1,373
III. その他の収益・費用(△)					
受取利息	200		167		△ 33
支払利息	△ 10		△ 17		△ 7
受取配当金	1,365		1,452		87
有価証券・投資売却 及び交換損益(純額)	140		—		△ 140
有価証券・投資評価損益(純額)	△ 7,912		4,486		12,398
その他の損益(純額)	724		△ 220		△ 944
その他の収益・費用合計	△ 5,493	△ 3.7	5,868	4.1	11,361
税引前四半期純利益	5,681	3.9	15,669	10.9	9,988
法人税等	1,980	1.4	4,887	3.4	2,907
持分法による投資損益調整前 四半期純利益	3,701	2.5	10,782	7.5	7,081
持分法による投資損益	795	0.5	342	0.2	△ 453
四半期純利益	4,496	3.0	11,124	7.7	6,628
非支配持分帰属損益	△ 154	△ 0.1	△ 110	△ 0.1	44
当社株主に帰属する四半期純利益	4,342	2.9	11,014	7.6	6,672

(3) 四半期連結包括損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)		増減金額 百万円
	百万円		百万円		
I. 四半期純利益	4,496		11,124		6,628
II. その他の包括損益 —税効果調整後					
為替換算調整勘定	△ 829		△ 1,529		△ 700
未実現有価証券評価損益	△ 104		—		104
年金債務調整勘定	2		617		615
その他の包括損益 合計	△ 931		△ 912		19
四半期包括損益	3,565		10,212		6,647
非支配持分帰属四半期包括損益	△ 190		△ 142		48
当社株主に帰属する四半期包括損益	3,375		10,070		6,695

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	(自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
	百万円	百万円
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益	4,496	11,124
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	4,141	4,409
(2)返品調整引当金及び貸倒引当金(純額)	△ 2,282	26
(3)繰延税金	△ 2,199	△ 1,505
(4)固定資産除売却損益(純額)	△ 96	49
(5)有価証券・投資売却及び交換損益(純額)	△ 140	-
(6)有価証券・投資評価損益(純額)	7,912	△ 4,486
(7)持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△ 290	199
(8)資産及び負債の増減		
売掛債権の減少	4,372	4,358
たな卸資産の増加	△ 962	△ 1,790
返品資産の増加	△ 1,474	△ 202
その他の流動資産等の減少(△増加)	△ 1,351	163
買掛債務の減少	△ 2,717	△ 2,445
返金負債の増加	4,022	268
退職給付に係る負債の増加(△減少)	△ 437	727
その他の負債等の増加	284	1,771
(9)その他	46	353
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,325	13,019
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の増加額	△ 4,327	△ 473
2. 定期預金の減少額	3,079	3,534
3. 持分証券の売却及び償還収入	1,610	10,291
4. 持分証券の取得	△ 117	△ 262
5. 負債証券の償還収入	677	326
6. 負債証券の取得	△ 567	-
7. 有形固定資産の売却収入	265	94
8. 有形固定資産の取得	△ 1,878	△ 2,582
9. 無形固定資産の取得	△ 2,252	△ 2,591
10. 新規子会社の取得(取得した現金との純額)	-	△ 9,181
11. その他	33	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,477	△ 830
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額	1,205	△ 4,053
2. 長期債務の返済	△ 38	△ 38
3. 自己株式の取得	△ 6,919	△ 5,001
4. 当社株主への配当金支払額	△ 4,811	△ 4,907
5. 非支配持分への配当金支払額	△ 191	△ 184
6. 非支配持分からの払込みによる収入	-	116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,754	△ 14,067
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	186	△ 370
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 720	△ 2,248
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	29,487	30,133
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	28,767	27,885
補足情報		
現金支払額		
利息	11	18
法人税等	4,708	4,633
現金支出を伴わない投資活動		
新規子会社の取得価額(条件付取得対価)	-	4,173
固定資産の取得価額	519	521

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

リース

当連結会計年度より、リースに関する規定 (ASU2016-02、2018-01、2018-11) を適用しております。この規定は、従来の米国会計基準においてオペレーティングリースに分類されるリース取引について、一部の例外を除いて、貸借対照表上に使用権資産、リース負債を認識することを要求するものです。当社グループは、比較年度の連結財務諸表を修正・再表示せず、適用年度の期首より当規定を適用し、累積的影響額を期首利益剰余金に調整する修正遡及アプローチを採用しております。規定の適用日以前に存在した又は終了した契約について、リース契約に該当するか否か、リース分類、及び当初直接コストを再評価しない簡便法を採用しております。また、規定の適用日以前に取得した又は期限の切れた地役権のうち、リースとして会計処理していないものについて再評価しない簡便法も採用しております。この規定の適用により、2019年4月1日現在の連結貸借対照表に、オペレーティングリースに係る使用権資産及びリース負債をそれぞれ14,550百万円計上しております。さらに、税効果会計の適用により515百万円の繰延税金負債を計上し、同額を累積的影響額として期首利益剰余金より減額しております。なお、この規定の適用が当社グループのキャッシュ・フローに与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

① オペレーティング・セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	86,581	39,924	8,012	12,730	147,247	—	147,247
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	718	8,206	868	4,015	13,807	△ 13,807	—
計	87,299	48,130	8,880	16,745	161,054	△ 13,807	147,247
営業利益(△損失)	7,214	4,106	△ 29	△ 117	11,174	—	11,174

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	85,955	38,110	7,865	12,101	144,031	—	144,031
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	696	8,444	541	3,970	13,651	△ 13,651	—
計	86,651	46,554	8,406	16,071	157,682	△ 13,651	144,031
営業利益	6,982	2,627	168	24	9,801	—	9,801

(注) 1. 各事業の主な製品

- ワコール事業(国内) … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、レッグニット他
- ワコール事業(海外) … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、その他繊維関連商品他
- ピーチ・ジョン事業 … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア)、アウターウェア、その他繊維関連商品他
- その他 … インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、その他繊維関連商品、マクソン人形、店舗設計・施工他

2. オペレーティング・セグメント別資産関連情報

当第2四半期連結会計期間において、「IO社」を連結子会社化したことなどにより、ワコール事業(海外)セグメントの資産が前連結会計年度末に比して12,126百万円増加しております。その結果、ワコール事業(海外)セグメントの資産は当第3四半期連結会計期間末において、91,038百万円となっております。

② 地域別情報

前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	106,692	17,007	23,548	147,247
構成比	72.5%	11.5%	16.0%	100.0%
営業利益	7,022	1,885	2,267	11,174

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	105,188	15,740	23,103	144,031
構成比	73.0%	10.9%	16.1%	100.0%
営業利益	7,252	1,460	1,089	9,801

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・オセアニア: 東アジア、東南アジア及び西アジア諸国、オーストラリア

欧米: 北米及びヨーロッパ諸国

3. 売上高は連結会社を所在地別に分類したものであります。

(6) 販売の状況

製品の種類		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減	
		自2018年4月1日 至2018年12月31日		自2019年4月1日 至2019年12月31日			
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
インナーウェア	ファンデーション ・ランジェリー	111,233	75.5	111,667	77.5	434	0.4
	ナイトウェア	6,500	4.4	5,915	4.1	△ 585	△ 9.0
	リトルインナー	989	0.7	834	0.6	△ 155	△ 15.7
	計	118,722	80.6	118,416	82.2	△ 306	△ 0.3
アウターウェア ・スポーツウェア等		11,216	7.6	9,970	6.9	△ 1,246	△ 11.1
レッグニット		1,469	1.0	1,290	0.9	△ 179	△ 12.2
その他繊維製品 及び関連製品		7,150	4.9	5,903	4.1	△ 1,247	△ 17.4
その他		8,690	5.9	8,452	5.9	△ 238	△ 2.7
合 計		147,247	100.0	144,031	100.0	△ 3,216	△ 2.2